

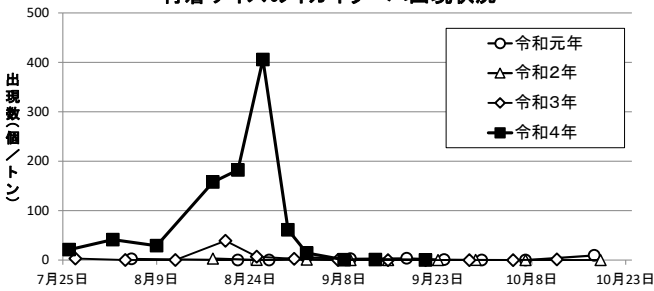
◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

サロマ湖 4 地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ(シュウリガイ)ラーバは 140~150 μm の小型個体を中心に平均で 350 個/トン出現していました。260 μm 以上の付着サイズは見られませんでした。

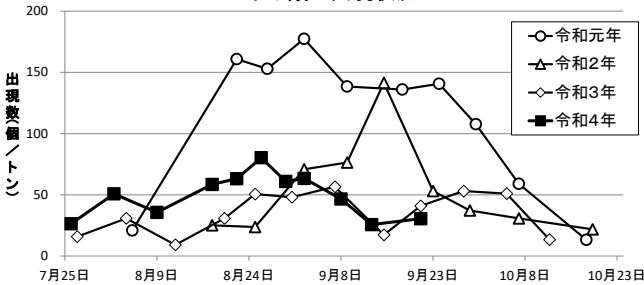
ホヤ類(エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ)のラーバは 31 個/トン出現しており、前回並みの状況でした。

次回は 27 日(火)に実施予定です。

付着サイズのイガイラーバ出現状況



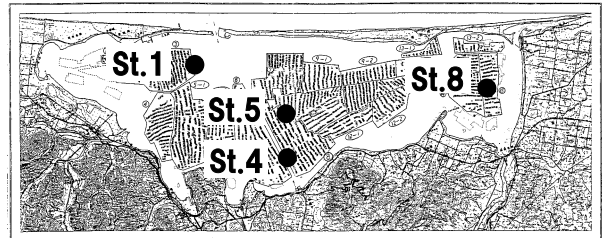
ホヤ類の出現状況



イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	41.7	72.9	223.4	17.5	88.9
150 ~ 160	60.3	46.7	148.9	5.8	65.4
160 ~ 170	92.8	26.3	22.3	0.0	35.3
170 ~ 180	78.9	75.8	14.9	40.8	52.6
180 ~ 190	111.3	20.4	7.4	5.8	36.3
190 ~ 200	37.1	11.7	0.0	0.0	12.2
200 ~ 210	51.0	8.8	37.2	5.8	25.7
210 ~ 220	51.0	2.9	0.0	0.0	13.5
220 ~ 230	32.5	0.0	7.4	0.0	10.0
230 ~ 240	18.6	0.0	0.0	5.8	6.1
240 ~ 250	9.3	0.0	7.4	0.0	4.2
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	584.4	265.4	469.1	81.7	350.2
200 μm 以上	162.3 27.8%	11.7 4.4%	52.1 11.1%	11.7 14.3%	59.5 17.0%
260 μm 以上	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%	0.0 0.0%
ホヤ類	36.0	30.6	33.5	21.9	30.5

付着物ラーバ関連調査地点図



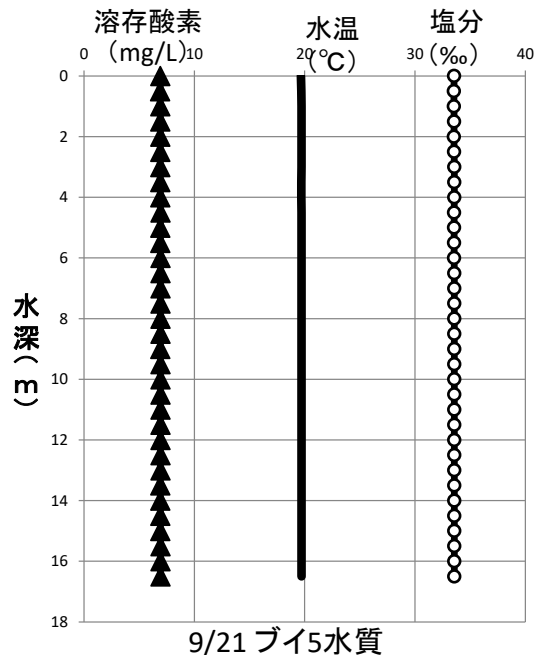
◎サロマ湖水質状況

湖内中央部ブイ5の水温($^{\circ}\text{C}$)、溶存酸素(mg/L)、塩分(‰)を測定しました。

その結果、水温は全層で 19 $^{\circ}\text{C}$ 台でした。

溶存酸素は全層で 5 mg/L 以上あり、底層の貧酸素は解消されました。

塩分は全層で 33‰以上ありました。



9/21 ブイ5水質